

# ROTARY CLUB OF NAGOYA-AOI



Miwahoikuen 36 Emura Kanaiwa Ama Aichi 490-1221 Japan TEL052-462-0030 FAX052-444-1735

2023~2024 年度RIテーマ 「世界に希望を生み出そう」 RI会長 ゴードンR. マッキナリー 2023~2024 年度名古屋葵RC運営方針「継続と革新、次世代へつなげよう~全員参加で取り組もう!!~」 会長 阿部 恵彦 幹事 藤田 義明

## 第806回(2023~2024年度第2回)例会

2023 (令和5) 年7月13日 (木)

開催場所 メルパルク名古屋 担当 クラブ管理委員会

1. 点鐘

2. 国歌斉唱・ロータリーソング斉唱

3. ゲスト・ビジターの紹介

4. ニコボックス報告

前累計 27, 360円

本日 18,000円(9件)

累計 45,360円

目標 456,000円 (9.9%)

5. 出席報告

(出席数/補填数/会員数 出席率)

本 日 9/3/19 63.2%

前 回 10/0/19 52.6%

前々回 \_\_\_/ /19 \_\_\_%

%

先 月

年 間

6. 幹事報告

①理事会予定

・7月20日 (木) 19:00~

場所:未定

担当:奉仕プロジェクト委員会

②行事等(参加者敬称略 点鐘予定時間)

· 7月13日 (木) 16:00~

「RFF 実行委員会第1回委員会」

場所:OKB Harmony Plaza 名駅

名古屋ビルディング 10F セミナールーム

出席予定:加藤君

・7月18日 (火) 18:30~

「幹事・副幹事会」

場所: 求味一心 安江 瑞穂店

出席予定:藤田君、石丸君

・7月24日 (月) 17:30~

「分区運営会議・懇親会」

場所:名古屋東急ホテル 3F「錦の間」

出席予定:阿部君、藤田君

7. 委員会等報告

・8月8日(火)19:00~

奉仕プロジェクト委員会

場所:未定

8. 近況報告

#### 9. 会長挨拶

会長 阿部 恵彦君

本日も早朝から参加いただき感謝いたします。 また奉仕プロジェクト委員会の開催ありがとう ございます。

より活発かつ有意義なクラブ運営に繋がる礎と 捉えています。

引き続きよろしくお願いいたします。

本日は鳥原君による卓話で今、話題のAI技術の 最先端でもあるチャットGTPのお話です。

インターネットを基盤とした通信技術、それらを 取り巻くハード、ソフトは便利且つ低価格で手に 入るツールとなっています。

スマフォはじめ電子決済、情報伝達と朝、起きた 時から寝る時まで無くてはならない生活環境の 一部となっています。

あるサイトからの転用ですが人類は『知の共有』 をするために石板にはじまり印刷が普及した。

『知の共有』をするために無線技術を活用し電報 が送れるようになるがコストは1行で1ヶ月分の 給与に相当したそうです。

皆様もご存じの通り、1967年にアメリカで研究を 開始したパケット通信のネットワークがインタ ーネットの起源とされています。

またパケット通信の期限としてモールス信号があると言われているそうです。

高速、大量そして正確に送れる技術として今日は 無くてはならないインフラの大黒柱となってい ます。

総務省からのレポートして大きく4つの時代区分に分けて振り返り、生活者の視点からインターネットがどのように利用されるようになったかを 語っています。

インターネットの発展・普及を、1994(平成 6) 年頃までの「インターネット黎明期」 パソコン通信の時代 ホストコンピューター内

のみでやり取りが可能、他のネットワークに間で

は通信が不可能。

1995 (平成 7) から 2000 (平成 12) 年頃までの「インターネット普及開始期」

パケット通信技術であらゆるネットワーク間で のやり取りが可能となり急速に広まった。また通 信技術を入れ込んだ Microsoft 95 の登場により一 般化したと言われている。

2001 (平成 13) から 2010 (平成 22) 年頃までの「定額常時接続の普及期」

ルール整備が事業者間の競争を促進し、高速・定額料金・常時接続のブロードバンドが普及。代表的なサービスとしてADSLがある。そして光ケーブルへと移行。

SNS、ブログ、インフラサービス、ソフト面の普及、Web2.0 と言われた。

2011 (平成 23) 年以降の「スマートフォンへの移 行期」

2010 年にモバイル端末からのインターネット利 用がパソコンを上回る

機器面でもモバイル端末が上回る。利用時間もパソコンの倍の一日当たり約65分の利用となっている。

最初にもお伝えした通り、生活の基盤として身の 回りから無くてはならないツールして利用され ています。

- ・マイナカード
- ・銀行決済、Suicaはじめ電子マネー、交通 機関
- ・公共料金の検針、決済、利用状況
- ・物販の在庫管理、物流
- ・ナビはじめ危険回避技術、自動運転の技術
- ・各企業のDX化
- ・無くなっていく職種あれば新たな職種への移行 そんな中、新たな時代としてAI技術の発展
- ・業務の効率化、営業力や顧客太建の向上、データの有効活用をテーマに各企業で取り組むツールとして、ソニーのプロダクションワンなどがあります。
- ・誰でも利用可能な代表格として本日卓話のチャ

ットGTPがあります。

フェイクニュース、著作権の乱用、偏った思考、 行動への誘導と対処すべき問題点も多くありま す。

しかし発展は止まりません。Google、ヤフ一等のサービスが始まり、普及期にはネットに示された事が正義の全て的な風潮もあった通り、AI技術の出始めも同じ道を歩むと思う。

仕事面でも一緒ですが恐れず、正しく理解し、勉 強し、慣れ、対処していきましょう。

鳥原さん卓話よろしくお願いいたします。

### 10. 本日のプログラム

「今すぐ使える!ChatGPT活用術」









#### 11. 点鐘

12. 次回例会案内

7月27日 (木) 14:00~

「職場訪問」

場所:名古屋生物多様性センター

☆ 委員会報告、メーキャップ報告はお早めに

☆ 今月のお誕生日

「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ 御国に捧げん 我等の生業 望むは世界の 久遠の平和 めぐる歯車 いや輝きて

永久に栄えよ 我等のロータリー

ロータリー

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか